

包括的女性活躍推進事業【明石市】

総事業費	715 千円
交付金額	357 千円

地域の実情と課題

本事業のイベントにおける事後アンケートでは、「家庭での家事シェア状況に満足しているか」という問いに対し、約半数(46.2%)の女性が「不満を抱えている」と回答している。また、2021年9月に本市のジェンダー平等プロジェクトチームが実施した、市職員向けのアンケートでは、女性職員が管理職になりたくない理由の第2位として「家庭との両立が難しい」があがっている。

これらのことから、家庭生活におけるジェンダー平等が実現されているとは言い難い状況であり、女性にかかる家庭生活での過度な負担が女性の職業生活における活躍推進を妨げる1つの要因となっていることが伺える。

事業の特徴

民間企業・団体との連携により、そのノウハウを活かし、より効果の高まる内容にて取組を実施。

- ①男性の家事育児参画促進イベント
父親の家事育児を支援するため、家事や育児の楽しさや喜びを知るきっかけとなるような、親子参画型のイベント。
- ②パートナー間での家事育児協力推進セミナー
日用品メーカーであるライオン(株)との共催により、パートナー間における家事育児の協力意識を高めるためのセミナー。

事業の効果

本事業の取組いずれにおいても、目標を超える数の男性が参加した。また、事後のアンケートでは大多数の男性参加者が「イベントをきっかけに家事育児にもっと参画しようと思う」と回答しており、家事や育児に対して、ポジティブなイメージを持ってもらう後押しができた。

[イベント等の男性参加者数] 目標数90人 → 実績数91人

目的・目標

【目的】
本事業を契機に男性が家事・育児の楽しさを知ったり、パートナーと協力することの重要性に気づいたりすることで、積極的に家事育児に参画するようになり、それが女性の家庭生活での過度な負担の解消、延いては女性の職業生活における活躍の推進に繋がることを目的とする。

【目標】
「本事業を契機に積極的に家事育児に参画する意識が芽生えた参加男性の割合」80%を目標値とした。

【目標達成状況】
事後アンケートにおいて「イベントをきっかけに家事育児にもっと参画しようと思う」と回答した男性が91%にのぼり、目標を達成。

連携団体

- ライオン株式会社
- NPO法人ファザーリング・ジャパン関西
- 一般財団法人 明石コミュニティ創造協会

今後の課題

本事業には多くの男性の参加があったが、アンケート結果からも、いまだに女性にかかる家事育児の負担が大きいことが伺える。本市としては本事業を継続することにより、「性別にかかわらず、お互いが協力しながら家事育児をするのがあたりまえ」という意識を徐々に地域に広めていき、女性にかかる家庭生活での負担を解消し、女性の社会活躍に繋げていきたい。

事業の概要

パートナー間での家事育児協力推進セミナー

セミナー名	Kaji×Kajiハッピーシェア
開催日時	第1回 2022年10月9日(日) 10:00~12:00 第2回 2023年 3月4日(土) 10:00~12:00
会場	パピオスあかし5F多目的ルーム ほか
参加者数	第1回 35人(父12人、母11人、子ども12人) 第2回 41人(父 7人、母13人、子ども21人)
共催	ライオン株式会社

■講師

大貫 和泉さん
(ライオン㈱お洗濯マイスター)



杉山 錠士さん
(ファザーリングジャパン会員)



■内容

- ・家事にまつわるパートナー間の認識ギャップの解消
- ・お互いに肯定し合うコミュニケーション
- ・洗濯のコツ(実習)
- ・子ども向け工作



男性の家事育児参画を推進するイベント

イベント名	パパ応援DAY
開催日時	2022年6月19日(日) 10:00~16:00
会場	アスピア明石8F(ウィズあかし)
参加者数	200人(父69人、母27人、子96人、不明8名)
委託先	NPO法人ファザーリング・ジャパン関西

■内容

男性が家庭生活に積極的に参画することを目指し、家事・育児の楽しさや喜びを知るきっかけとするため、親子で一緒に楽しむイベント。

[パパクエスト]

ダンボール迷路などの遊びを通じ、子どもとの関わり方を学ぶとともに、共通の体験をすることで親子の絆を深める

[絵本ライブ]

講師による「絵本あそび」を楽しみ、絵本を使った子どもとの関わり方を学ぶ

[マジック]

マジックショーを観て楽しむだけでなく、簡単なマジックを学ぶ

[料理教室]

普段あまり料理をしない男性でも実践できる料理を子どもと一緒に教わる

